

現代文

京都府立林業大学校令和五年度一般入学試験（第一回）問題用紙

（注意） 答えはすべて解答用紙に記入すること

第1問 次の文章を読んで後ろの問いに答えなさい。

里山の(ア)収奪は、つい先頃昭和三〇年代初めまで繰り返されてきた。そのおかげで里山は、マツ林に代表される植生的に貧しい① グイカン から逃れることができなかつたのであつた。ところが昭和三〇年ごろから、化学肥料が出回り、石油やプロパンガスが普及して、落ち葉(イ)堆肥は使われなくなり、薪や柴も農村から締め出されることとなつた。お爺さんは山へ柴刈りに行く必要が(.....a.....)のである。

いま、里山の落ち葉採りや柴刈りはほとんど姿を消した。現在の状態から、かつて農村の生命線であつた落ち葉採りの利権を巡つて、血で血を洗うような争いさえあつたことなど誰が想像しうるだろうか。(.....1.....)に出た人々の帰途の背にはいつも、休憩時間を惜しんで束ねた柴が(.....b.....)背負われていたものであつた。いまもお時おり、校庭に見かける二宮金次郎の像が背負うものは何か、子供たちへの説明に困る。すでに青年たちの中には、桃太郎のお爺さんは、柴刈りでなく、ゴルフ場へ芝生を刈りにいったと思つている者もいる現状である。

最近半世紀の間に石油化社会は、里山と農地農村との文字通りの有機的なつながりを断ち切つてしまつた。それで果たしてよかつたのだろうか。確かに農業生産性は向上したものの、それは化学肥料と農薬の多投のうえに成り立つものである。堆肥などの有機物が施されなくなつた畑の土は、土壌特有の柔らかな構造を失い、(.....2.....)が吸収する養分は化学肥料で十分すぎるほど与えられて、② キョクタン にいえば土は作物の根を支える(.....3.....)と化した。

里山の土壌にとって収奪がなくなることは有難いことである。実際に里山が地力を向上させていることは、間違いない。しかしその一方で、昔のように人手が入らなくなつた里山は藪のようになつた。ツルが巻きついて樹木を枯らし、抜き伐りされないために一本一本が細くて雪や風に弱い林となり、薪にも採られない枯木が病気や害虫の③ ハツセイゲン になる。枯木、枯枝、枯草などがそのまま放置されていることは(.....4.....)の危険も大きいことになる。常に人が山に入らないことは、例えば④ ホウカイ 発生危険地の早期発見ができないことにもつながり、手当てされないままに⑤ トツゼン の鉄砲水や土石流の災害を被ることになってしまう。

昔、農用林や(ウ)薪炭林として使われ、今は使われずに放置されている里山は、全国で五〇〇万〜七〇〇万ヘクタールともいわれている。全国の森林面積の五分之一に達するこれらの林は、無用の長物視されてすでにかかなりの面積が宅地、(.....5.....)、ゴルフ場などに開発されてきた。今後開発予備軍としての価値しかないのだろうか。

里山は、都市と本格的な森林地帯の(.....c.....)にあるところである。都市とその周辺はそれなりに(.....6.....)問題の対応があり、奥山はまたいわゆる自然保護で話題になる。それに対して、中

間里山地帯は、(7) されることの少ない真空地帯である。 A、その存在を無視していいのだろうか。昔のような農用林としての利用を今の時代に勧め、昔どおりの薪や炭の利用を復活させろともいえまい。うまい利用法を考え、その存在意義が認められるようにすべきであろう。私としては、何の理由をつけなくとも、B その存在価値は大きいと思うのであるが。

(只木 良也『森と人間の文化史』による)

- 問 1 文中の傍線部(ア)～(ウ)の読み方をひらがなで書きなさい。
- 問 2 文中の二重線部①～⑤のカタカナを漢字で書きなさい。
- 問 3 文中の(a)～(c)に最もふさわしい言葉を、次の各群の①～③のうちから、それぞれ一つずつ選んで記号を書きなさい。

- (a) (①生じた ②なくなった ③あつた)
- (b) (①ずつしりと ②少しだけ ③整理されて)
- (c) (①中間 ②両方 ③離れ)

問 4 文中の(1)～(7)に入る最も適切な語を、次のア～コから選び記号を書きなさい。

- | | | | | |
|------|------|-------|------|------|
| ア 緑化 | イ 枯木 | ウ 山火事 | エ 道具 | オ 生産 |
| カ 工場 | キ 作物 | ク 山仕事 | ケ 密度 | コ 注目 |

問 5 A に入る接続詞を書きなさい。

問 6 文中の波線部Bについて、なぜそう思うのか、理由を説明しなさい。(六〇文字以内)

第2問 次の問いに答えなさい。

問 1 次の意味の四字熟語を完成させなさい。

- ① 天地自然の美しい景色。風流な遊び。
 () 鳥 () 月

② 雲や霧が消え失せるように、物事が一時に消えてなくなること。

() 散 () 消

③ 白い砂と青い松。海岸などの美しい風景にいう。

() 砂 () 松

④ 宇宙空間に存在する数限りない一切のものごと。万有。

() 羅 () 象

⑤ 日に映じて山は紫に、澄んだ水ははつきりと見えること。山水の美しい景色。

() 紫 () 明

問2 次の作品の作者を、あとの語群から選んで答えなさい。

① 昆虫記 ()

② 雨月物語 ()

③ 神曲 ()

④ 変身 ()

⑤ 南総里見八犬伝 ()

〈語群〉

い カフカ ろ ダンテ は 上田秋成 に フォーブル ほ 瀧沢馬琴

問3 次の原型の言葉を「尊敬語」と「謙譲語」にし、表を完成させなさい。

原型	尊敬語	謙譲語
会う		
言う		
行く		
食べる		
見る		

第3問 次の文章を読んで後ろの問いに答えなさい。

都市型の消費型社会の① ゲンカイ が見え、人間社会の② エイゾク には、農山村型の あ 型社会への復帰が必要といわれるようになった現在です。

政府も「地方創生」を標榜し、京都府も「千年の都」だけでない京都の魅力として、「お茶の京都」、「海の京都」と共に「森の京都」を打ち出しています。

これからの あ 型の人間社会、それには自然に知恵を借り、自然に倣うところが大きいのです。そのためには、単に自然が好きだけでなく、自然を③ ソソグイ して、その真理・摂理を現実面に活用することの出来る人材が必要です。そして、過去猛進の消費型から あ 型への復帰は急転換でなく、「徐々に徐々に」の④ タイト と時間が必要です。

わが国の自然といえば森林が代表です。京都林大は、森林をベースにした あ 型社会の実現に⑤ キヨ できるこうした人材の育成を目指しております。

問1 文中の二重線部①～⑤のカタカナを漢字で書きなさい。

問2 あ に入る言葉を次から選んで漢字で書きなさい。

- (① しょうひ ② じゅんかん ③ おお ④ げんたい ⑤ けいぞく)

現代文解答用紙

受験番号	氏名

第 1 問

問1	(ア)		(イ)		(ウ)	
----	-----	--	-----	--	-----	--

問2	①		②		③	
	④		⑤			

問3	(a)		(b)		(c)	
----	-----	--	-----	--	-----	--

問4	1		2		3		4		5		6		7	
----	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

問5	
----	--

問6	
----	--

第 2 問

問1	①		②		③	
	④		⑤			

問2	①		②		③		④		⑤	
----	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

受験番号	氏名

問3	原型	尊敬語	謙譲語
	会う		
	言う		
	行く		
	食べる		
	見る		

第3問

問1	①		②		③	
	④		⑤			

問2	①	
----	---	--